



幹部科における教育訓練 ～ 変革の時代を担う消防幹部の育成 ～

幹部科は、消防大学校における総合教育の中核を担う学科です。近年の激甚化する自然災害、社会インフラの老朽化に伴う災害などの大規模災害に対応できる指揮能力の向上を図るとともに、安全管理や現場経験の少ない若手職員への指導能力を養成します。また、柔軟な発想やアイデアの創出・政策立案、人事管理、予算要求、議会対応や市町村部局との連携等の行政運営能力を高め、消防組織全体の底上げを図ることを目的として近年は年4回実施しております。

令和8年度第1回目の「幹部科（第85期）」では、5日間（6月8日～12日）のリモート講義に続く、28日間（6月15日～7月23日）に及ぶ消防大学校での教育訓練が修了しました。

消防行政を取り巻く現状を踏まえ、次のとおり授業科目の新設や変更を行いました。

【新設】

○教務部長講話

当校教務部長が高知県における消防広域化推進に中心的に携わってきた経験を生かし、消防の広域化に特化した講義により、各本部において課題解決に資することを目的に導入しました。

○危機管理Ⅱ

危機発生時における幹部の初動判断と意思決定、住民保護措置の基本思考、情報整理・報告及び広報発信の在り方について解説し、あわせて消防組織における対策本部運営の実践・実務論について学ぶことを目的に導入しました。

○救急需要対策・地域医療体制

逼迫する救急需要に的確に対応できる体制構築が求められる中、先進的な取組で成果を上げている自治体の地域医療体制をモデルとして、その解決策の例を提案する講義が各本部における施策立案の参考となることを目的に導入しました。

【変更（授業時間の拡充）】

○共創事業・戦略的広報

これまで校外視察研修で横浜市消防局本部庁舎訪問時に受講していた内容を拡大して授業化し、財源確保、ABW（Activity Based Working）の働き方、ブランディング等（受験者数増加、離職防止、好感度等）組織イメージの向上に与える効果について理解を深めることを目的

に拡充しました。

○受傷・殉職事故の発生傾向

昨今の殉職事案と住宅火災の対応の困難性を考慮し、殉職リスクを構造的かつ定量的に把握する必要性とその重要性を再認識することを目的に拡充しました。

○安全管理Ⅱ

殉職事故を防止する取組である火災時の救難体制「RIT（Rapid Intervention Team）」について、これまでの座学に加え、教育支援隊による実技を見学することにより、具体的な救難活動を理解することを目的に講義時間を増設しました。

そのほかの授業では、消防実務管理の問題点やその対応策、現場指揮論、外部講師による部下指導や教育技法、組織マネジメント、模擬記者会見、消防におけるDXなど、消防幹部として必要な様々な分野の講義が行われるとともに、多様な災害現場での指揮能力の向上を目的とする火災等を想定したシミュレーション訓練を行いました。

学科の集大成である課題研究では、テーマを昨年度に引き続き「持続可能な消防組織に必要なこと」に設定し、人材確保や定年延長に伴う効果的な人員配置、消防の広域化、人材育成や消防業務の効率化など、その趣旨を捉えた、現代の消防行政が抱える多くの課題に対する研究が発表され、課題解決に向けた糸口をつかむために学生同士で意見を交わすなど、教育訓練の目的である消防の上級幹部になるに相応しい人材を養成するのに必要な知識及び技術の修得に努めました。



シミュレーション訓練



課題研究発表

幹部科は、現代の消防が抱える多くの課題への理解を深め、それらに正面から向き合って解決策を議論するなど、的確な現状把握のもとに必要な変革する力を養成できる実益ある学科構成となるよう、修了者からの意見も踏まえ、毎年度工夫を行っています。

消防大学校での教育は、広く全国から集まる受講生が、宿泊研修期間中に課題研究や情報・意見交換を通して連帯感を深め、卒業後、大規模災害等発生時には迅速円滑な消防活動に繋がります。各本部からの入校を心からお待ちしております。

教育訓練の実施状況 (令和8年4月～7月実施分)

令和8年4月から7月実施分の教育訓練及び卒業（修了）生は、次のとおりです。

学科・コース名		教育訓練期間	卒業(修了)者数
幹部科	第85期	6月8日(月)～7月23日(木) (46日間)	59名
新任消防長・学校長科	第36期	5月11日(月)～5月21日(木) (11日間)	43名
警防科	第118期	6月11日(木)～7月30日(木) (50日間)	48名
救助科	第92期	4月15日(水)～6月8日(月) (55日間)	48名
予防科	第120期	5月27日(水)～7月14日(火) (49日間)	42名
火災調査科	第50期	5月28日(木)～7月15日(水) (49日間)	47名
指揮隊長コース	第31回	5月7日(木)～5月21日(木) (15日間)	76名
危機管理・国民保護コース	第16回	4月20日(月)～4月27日(月) (8日間)	36名
査察業務マネジメントコース	第10回	7月22日(水)～7月28日(火) (7日間)	48名
合 計			447名

問合せ先

消防大学校教務部
TEL: 0422-46-1712